

# 事故から回復、放鳥

## 住民ら命の連携プレー

【国頭】環

読んで  
広がる  
NIE

境省やんばる  
自然保護官事務

所は20日、交通事故に遭い  
保護されたヤンバルクイナ  
を、事故現場近くの国頭村  
与那の森に放鳥した。

### 国頭村 与那



けがから回復し、元気にかごを飛び出す  
ヤンバルクイナ＝20日、国頭村与那

交通事故から回復したク  
イナの放鳥は今年2例  
目。今回は発見者が迅速に  
搬送したことが救命につ  
ながった。関係者が見守る  
中、クイナはやんばるの森  
に元気に戻っていった。

放鳥されたクイナは雌  
の成鳥で、体長約40センチ、  
重さ約400グラム。8月28日  
に同村与那から安田向け4  
・2キロ付近の県道2号で事  
故に遭い、ぐったりしてい  
たところを、同日午前10時  
半ごろに同村安田の住民  
が発見し拾い上げ、すぐに  
同事務所に運び込んだ。  
クイナは左羽を骨折し  
ていたが、順調に回復し  
た。クイナの事故は今年39  
件発生しており、過去最悪  
を更新している。  
同事務所の福田真自然  
保護官は「去年は繁殖期  
を終えた9～12月で9件事  
故が発生し、通年で事故が  
増えている。クイナのいる  
場所を知って、ゆっくり走  
ってほしい」と呼び掛け  
た。